

今、なぜロースクールで学ぶのか ☆列島縦断リレー☆ 法科大学院がわかる会 北海道会場 プログラム

主催：法科大学院協会 共催：日本弁護士連合会
後援：最高裁判所、法務省、文部科学省、適性試験管理委員会
開催協力 札幌弁護士会
開催校：北海道大学法科大学院、北海学園大学法務研究科

【日時】2015年(平成27年) 11月25日(水) 13:00~16:15

【会場】北海道大学 文系共同講義棟(軍艦講堂) 8番教室

会場地図は下図またはこちら→ <https://goo.gl/maps/Tx5mcNM5rvx>

【進行予定】

第一部(13:00~14:30)

【テーマ】 法曹実務を知ろう

【講師】 裁判官 榎本光宏先生(札幌地方裁判所・北大法科大学院教員)
検察官 西村恵三子先生(札幌高等検察庁・北大法科大学院教員)
弁護士 磯部真士先生(磯部法律事務所・札幌弁護士会・北大法科大学院教員)
野谷聡子先生(札幌総合法律事務所・札幌弁護士会法科大学院支援委員会
副委員長・北大法科大学院修了生)

【内容】(1)裁判官・検察官・弁護士に、若手弁護士からの質問に答える形式で、下記の項目についてお話し頂きます(90分程度)。法曹三者の業務内容、その特徴や相違等を参加者の方々に知って頂くことが主な目的です。

北大法科大学院修了生である若手弁護士が聞き手となって、法曹(法律実務家)とはどういう職業かという視点で、裁判官、検察官、弁護士の業務等についてお話し頂きます。

- 弁護士(民事、刑事)の業務内容、法曹になろうと思った動機、弁護士と検察官の経験について
- 検察官の業務内容、法整備支援、法曹になろうと思った動機、刑事裁判、裁判員制度について
- 法曹同期のつながりについて
- 争点整理に関するDVD視聴(弁論準備手続等をロールプレイしたもの)
- 民事裁判官の業務内容、法曹になろうと思った動機、民事裁判について
- 若手弁護士(民事)の業務、法曹になろうと思った動機、法科大学院について
- 弁護士会における、公的活動等の業務について

(2)質疑

休憩

第二部 (14:45~16:15)

【テーマ】法科大学院の授業を見てみよう

【講師】木下尊氏 先生 (朝倉・木下・増谷法律事務所・北大法科大学院教員)

小名木明宏 先生 (北大法科大学院教員)

佐々木雅寿 先生 (北大法科大学院教員)

【内容】(1)模擬授業：北大で法科大学院教育に携わっている先生方に、北大法科大学院の授業を各 20~30 分程度で再現して頂きます。民事実務演習など法科大学院でしか展開されない授業を見て頂くこと、刑法や憲法など学部でも展開されている授業については、学部授業との相違を参加者の方に知って頂くこと、が目的です。

○民事実務演習 木下尊氏 先生

+北大法科大学院修了生 2 名 (+榎本光宏先生)

○刑事法事例問題研究 小名木明宏 先生

○公法事例問題研究(憲法) 佐々木雅寿 先生

(2)質疑

北海道会場案内図

北海道大学 文系共同講義棟（軍艦講堂） 8番教室

